

劇団東京夜光「fragment (仮)」

キャストオーディション

劇団東京夜光は2023年9月、吉祥寺シアターにて新作公演「fragment(仮)」を上演します。
つきましては、本作の上演にあたり、キャストのオーディションを実施いたします。
皆様のご応募を心よりお待ちしております。

劇団東京夜光

劇作家・演出家、川名幸宏の作品を上演する団体。下北沢演劇祭若手支援企画「下北ウェブ2018」に川名が選出され、それを機に2017年設立。

2020年8月「MITAKA“NEXT” Selection 21th」に選出され三鷹市芸術文化センター星のホールにて「BLACK OUT」を上演。ある演劇青年が演出助手としてついた、コロナ禍2020年4月本番予定の舞台の、稽古期間1ヶ月の物語を描き、SNSで口コミが広がり話題を呼ぶ。

2022年2月「悪魔と永遠」で本多劇場初進出。東出昌大を主演に迎え、罪を犯し罰を受けた男の、それからの物語を描いた。

一貫して自身の経験や、そこで得た感覚を普遍の物語に昇華し、繊細で綿密な会話劇と、ムーブメントによる空間演出を織り交ぜる試みをしている。

東京夜光 WEB < <https://www.tokyoyako.com/> >

過去作品のシーン動画 < <https://www.youtube.com/@tokyoyako6910> >



《 作・演出 川名幸宏より 》

この文章に目を留めてくださった方、ありがとうございます。東京夜光の川名幸宏です。

私は大学の頃から演劇に携わりはじめ、演劇に“追い風”が吹いた瞬間を目撃したことがない、そんな世代なのかもしれません。いや、あったのかもしれないけれど、肌で感じたことはなかったり。アングラ演劇ブームとか、小劇場ブームとか、プロデュースユニットの流行とか、先輩方から聞いてすくすくと育ちました。
「いやいやあんたたちがその追い風起こすんだよ！」と言われかねない我々30代半ばですが、一旦その責任問題は置いておいて。

追い風吹かずとも、演劇に身を置いて、やっぱり自分の身体に刻まれた大切な瞬間がいくつもあって、たぶん、だから、続けています。
そんな感覚を共有できる仲間と出会いたい。良い作品を、面白い作品をつくる仲間に出会いたい。

東京夜光、随分ぶりのオーディションを行います。
誰かの大切な瞬間を、一緒に生み出しましょう。
いつか風が吹く（もしくは吹かせられる）ことを信じて。

劇団東京夜光 川名幸宏

<公演概要>

演目：『fragment(仮)』

作・演出：川名幸宏 出演：丸山港都 草野峻平 笹本志穂（以上劇団東京夜光）ほか

作品内容：1944年、B29 東京空襲の最初の標的になったその場所で、2023年、付き合っているけれどあまりにも先が見えない30代の俳優と女優2人が、だだっぴろい原っぱに座って、その場所、その瞬間、その人々に思いを馳せる。

稽古：2023年8月上旬～（都内）

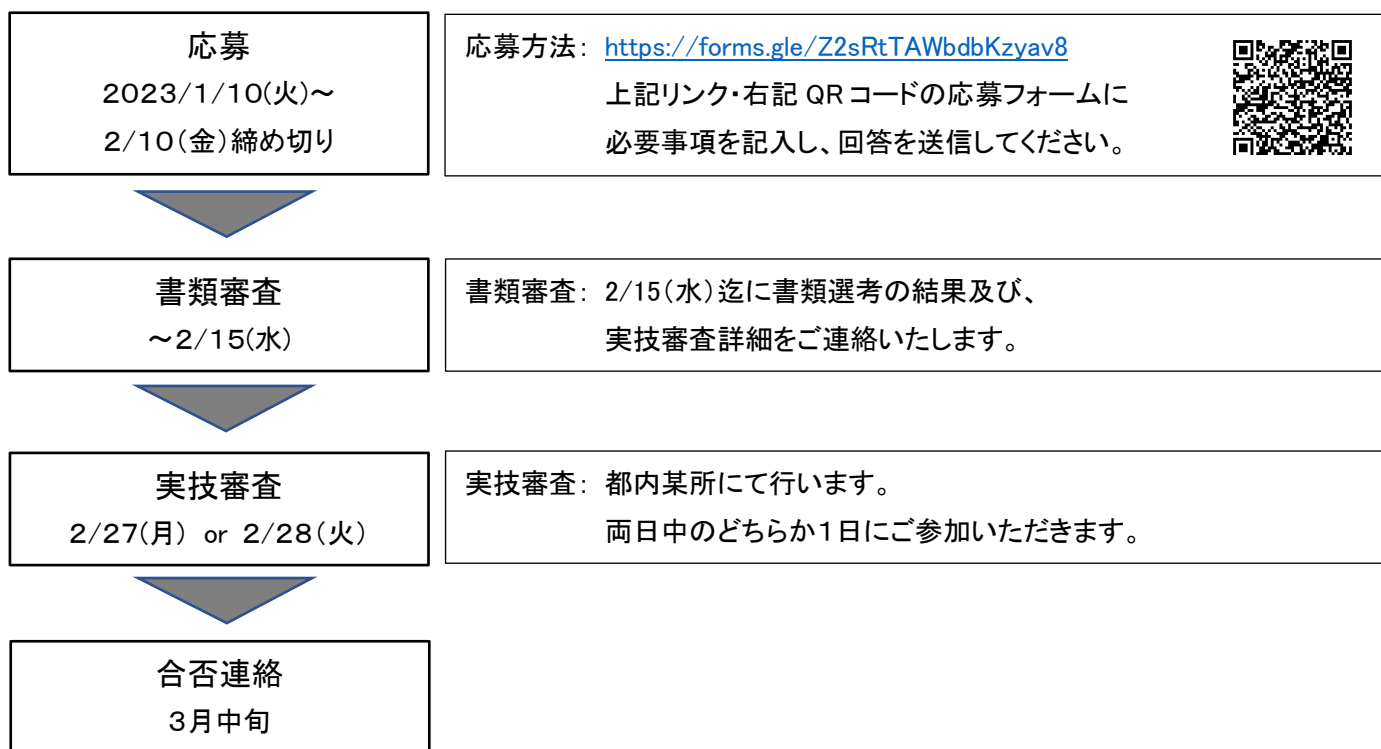
本番：2023年9月9日（土）～18日（月）予定

会場：吉祥寺シアター（東京都武蔵野市吉祥寺本町1丁目33番22号）

<応募概要>

条件：稽古、本番に参加可能な18歳～50歳までの心身ともに健康な方。

出演料：あり（相談の上決定）※チケットノルマ等はありません。



《注意事項》

- ・指定の応募フォーム以外でのお受付は基本的にいたしません。
- ・応募フォーム入力に Google アカウントが必要です。
- お持ちでない方は < <https://www.dropbox.com/s/oun42o2hav6tdfy/> > からエントリーシートをダウンロード、入力していただき、下記アドレスに件名「オーディション応募(氏名)」としてお送りください。
- ・選考結果や実技審査のご参加日等は全てメールにてのお知らせになります。
- ・応募フォームに入力いただくメールアドレスは、下記アドレスからのメールが受信可能な状態に設定してください。
- ・劇団東京夜光の感染対策、ハラスメントガイドラインについては、
こちら < <https://www.tokyoyako.com/news/archive/taisaku.html> > をご確認ください。

《お問い合わせ》

劇団東京夜光 Mail: ad@tokyoyako.com